

# 週間漁海況情報 2024年第5号

令和6年1月30日発行

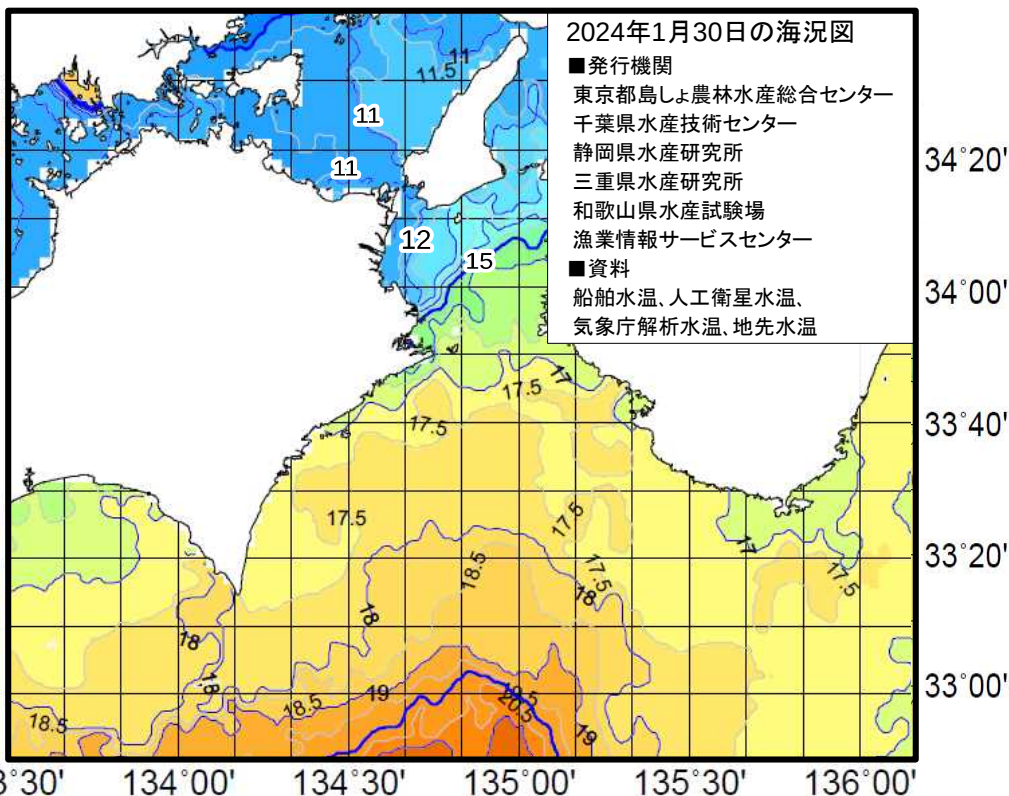
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖50マイル付近、潮岬沖123マイル付近を流れ、室戸で「離岸」、潮岬で「著しく離岸」している。室戸岬と潮岬の間には時計回りの渦があり、先週よりは弱いですが、室戸岬へ暖水波及が見られる。

黒潮の表面水温は20～21℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘は10～11℃、紀伊水道は11～16℃、海部沿岸は16～17℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

		(いずれも正南方向)			
室戸岬沖	接岸: ~25NM	やや離岸: 25~45NM	離岸: 45~65NM	著しく離岸: 65NM~	
潮岬沖	接岸: ~26NM	やや離岸: 26~56NM	離岸: 56~86NM	著しく離岸: 86NM~	

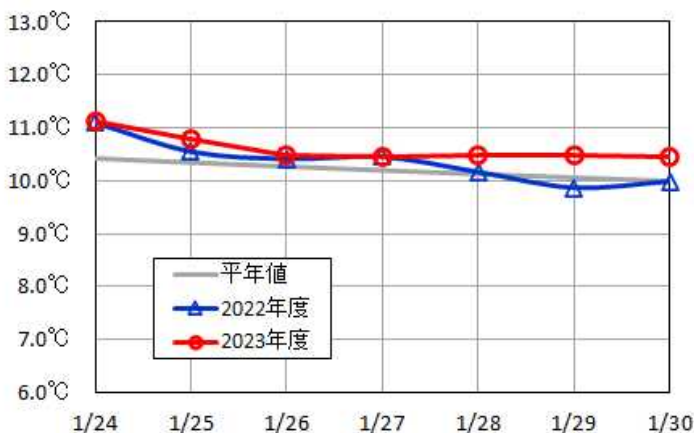
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

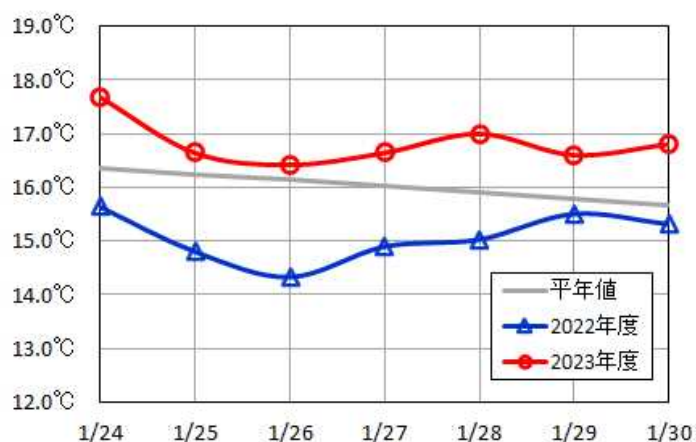
### 2. 地先水温(1月24日~1月30日)

鳴門地区の水温は、10.4~11.1℃で「やや高め」から「平年並み」、浅川地区は、16.4~17.6℃で「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は5.8~6.5℃で、先週と比べて狭まった。

#### 鳴門地区



#### 浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

### 3. 週間予報(1月31日~2月6日)

黒潮は、室戸岬沖は「離岸」、潮岬沖は「著しく離岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「平年並み」、浅川地区は「やや高め」で推移する見込み。

**漁況** (1月22日～1月28日)

**1. 紀伊水道 (標本漁協：5)**

小型定置網では、マアジが豆あじ主体に2.1ト、メジナが0.3ト、ヒラメが増えて0.3ト水揚げされた。

底びき網では、コウイカが大主体に2.2ト、えそ類が大きく増えて0.6ト、ヒラメが0.3ト水揚げされた。

**2. 海部沿岸 (標本漁協：4)**

釣りでは、カツオが大きく増えて0.6ト水揚げされた。

小型定置網では、メジナが大きく増えて2.5ト、アオリイカが大きく増えて0.4ト水揚げされた。

大型定置網では、マルアジが0.6ト水揚げされた。

**漁獲量集計表 (漁獲量が0.25トン以上のものを抜粋)**

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり(kg)	銘柄	前週比※
紀伊水道	小型定置網	21	マアジ	2,088	99	豆あじ主体	→
		10	メジナ	332	33		→
		21	ヒラメ	261	12		↗
	底びき網	19	コウイカ	2,183	115	大主体	→
		18	えそ類	552	31		↗↗
		18	ヒラメ	311	17		→
海部沿岸	釣り	19	カツオ	574	30		↗↗
	小型定置網	20	メジナ	2,514	126		↗↗
		38	アオリイカ	389	10		↗↗
	大型定置網	1	マルアジ	588	588		→

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘